

行政提案型協働事業概要書

事業 (テーマ)		こころの健康づくり推進事業	
提案した理由や背景(市民ニーズ)、課題等			
総合計画 4-3 施策 2 「こころの健康づくり」にもとづき、こころの健康保持についての知識を持ち、悩みを一人で抱え込まず相談できる市民および、身近な人の相談に乗ることができるこころのサポーターを増やすべく、様々な講座や啓発を行っている。 近年の市自殺者の傾向では、60 歳代未満の働き盛り世代が半数以上と増加傾向にある。また、自殺の背景に仕事の悩みや失業が多く関連している。そのため、勤労世代への啓発および人材育成がいっそう求められる。(厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」令和 5・6 年度、「地域自殺実態プロファイル 2024」より)			
事業内容(対象等)			
・市民を対象に、こころの健康保持のための講座を年 5 回コースで実施 とくに、心理学の側面から自己理解を深め、対人関係やストレス対処について学び、仕事や家庭で活用できる内容とする。			
目的・目標(数値目標等あれば)			
講座の参加者延べ人数 合計 100 人、参加者の満足度 80% 以上			
事業期間		令和 8 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日	
見込まれる予算額		2 0 0 , 0 0 0 円	
総合計画上の位置づけ		4-3 健康でいつまでも活躍できるまち	
行政の役割	・ 講座の周知 ・ 会場の提供 ・ 講座の企画検討	団体の役割	・ 講座の企画検討 ・ 当日の準備および運営、実施報告
協働により期待できる効果			
公益活動団体の経験やネットワークを活かすことで、行政では届けにくい対象に情報を届けられ、参加者の関心やニーズに合った講座の開催が期待できる。また、心理学の基本を学ぶことで、こころの健康保持および身近な人の相談に乗ることができる市民が増え、自殺対策にも寄与すると考える。			

担当課・係名	酒田市健康福祉部健康課		
(役職)担当者	調整主任 鈴木智子	連絡先	内線 840-203 外線 (24) 5733